



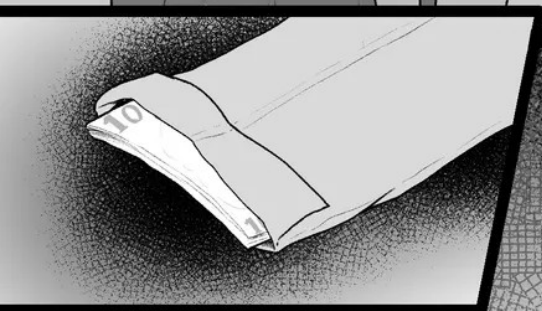
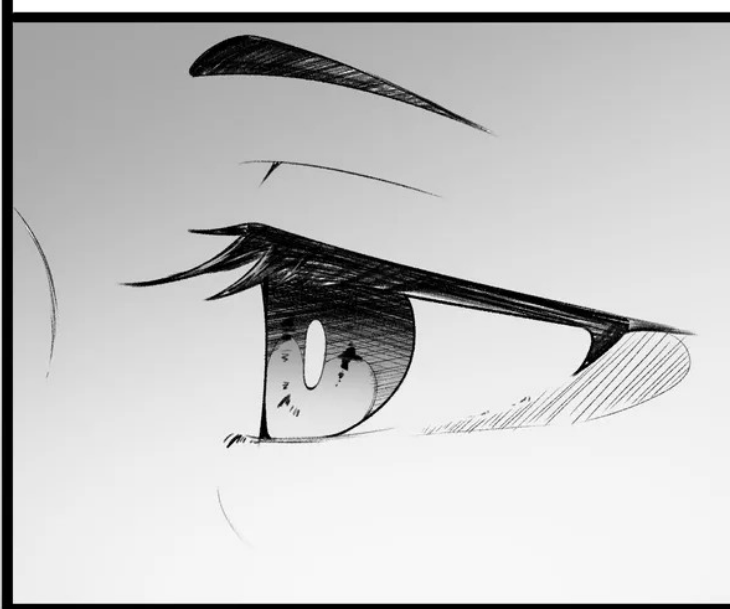
白馬の王子様に助けられ
逃避行する愛の物語



お母さんに毎日読んでもらっていた

子供のころから憧れる
絵本





現実
はそんな
に甘くない！

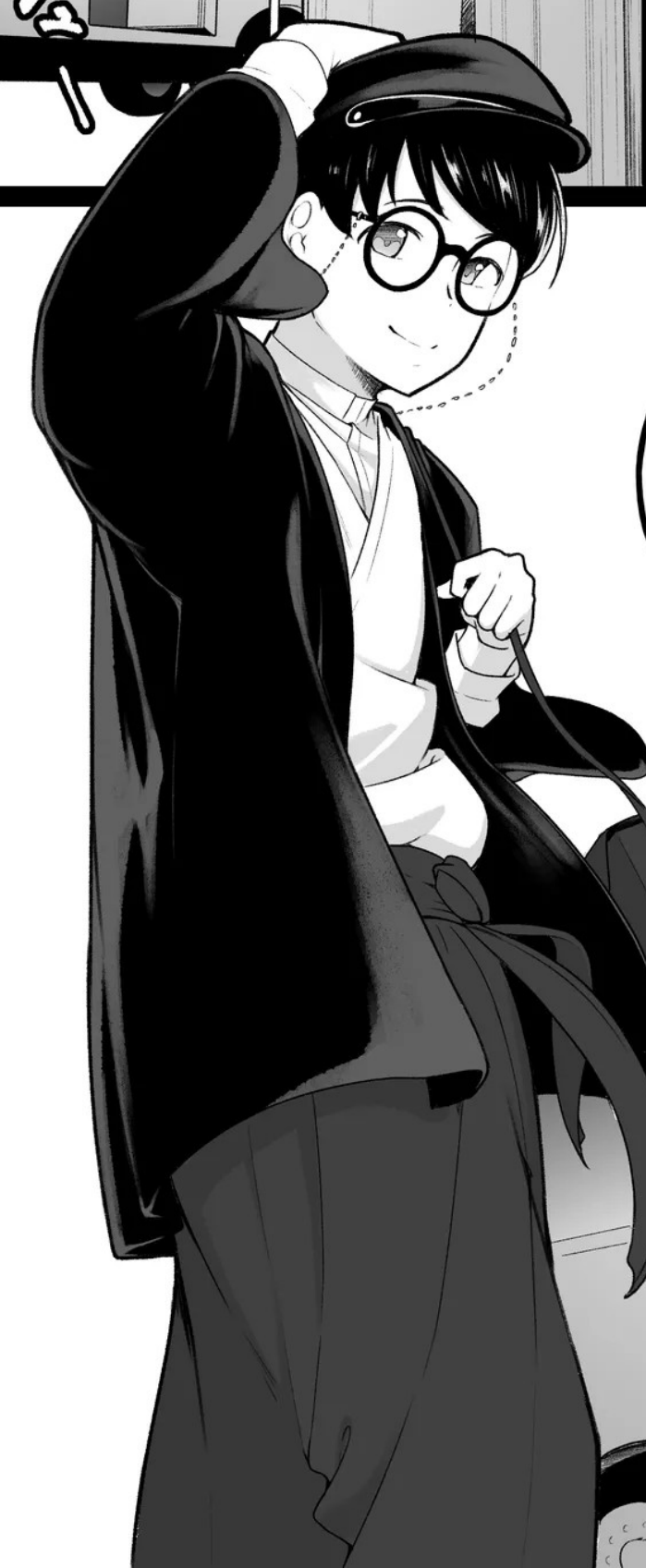


これが私の人生だ



次
終
点
〜

。。。



よし

一
九
〇
〇
年





早速

この最新式の
カメラをお試し…

?

わぁ



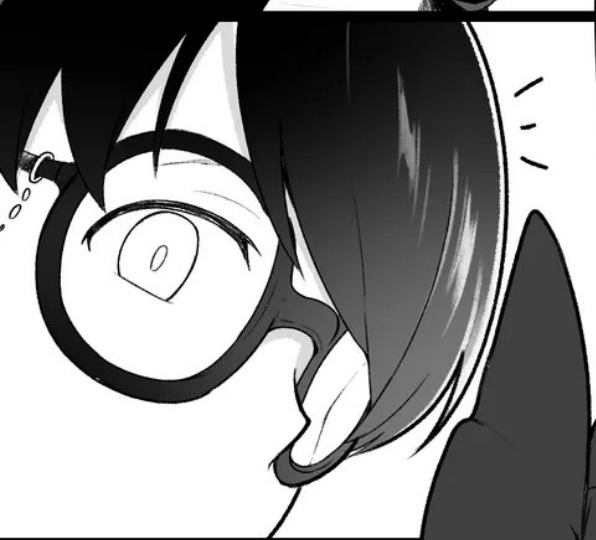
初めて出会ったその人は『一華』というらしい
傍げで美しく目を離すことができなかった
いわゆる一目惚れだ



この村はいいね

開発が進む都市部とは違って
カメラに収めたい風景がこんなに

楽しいことなんてないよ

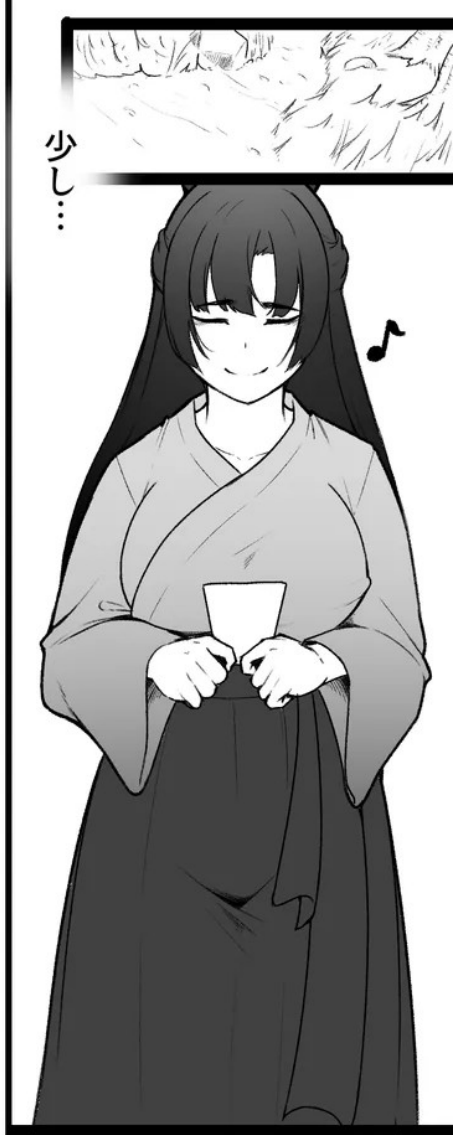


この村にはいいことなんて何も…





浮かれていた
かもしれない…



少し…



やっぱりこの村には
いいことなんて何も無い



今日も頼むぜ
仕事で溜まってんだ



やッ!?
捨てないで!

あ?なんだこの紙



お前には似合わねえから
やめどけ

今日村の外から来たあんちやんと
一緒に居たろ?



生まれた時から決まっていた



その少女に自由はない



肉奴隷

いっせ



村長の指示により
村人全員にご奉仕することを義務付けられた



逃げようにも
味方はいない



感情を殺し
言いなりになる道を選んだ



いつしかは
諦めた私は



おじさんたちの
好きなプレイだって覚えたし

ピクッ

ピクッ

ピクッ

アッ



アッ

のどに引つかかる

ドロドロ精液も



ジーン

ブルブル



ぐんぐん

ハッ



グッ

グッ

ハッ

されるがまま

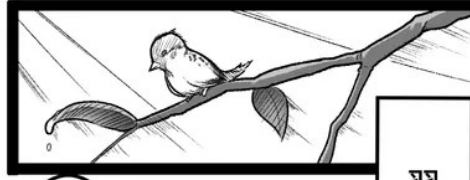
飲み込むことだって
頑張った

よおし
そんなにザーメンミルク
おいしかったかあ

でも彼が居るなら

もしかしたら…

私は彼らの所有物…



村長村長
この坊主が例の…

初めまして
村に観光に来たとか

寂れた村だが
歓迎するよ



僕叶といひます
以後お見知りおきを

廃れたなんてそんな



ッ…



付いて来なさい
ポッ





すまんなあ
少年

この子少し
借りてっから

ちいと待って
でくれっがい？

？



最悪だ…

彼がそばにいるのに…ッ

随分と彼よそものと仲がいいみてえだな

彼と交流続けるのは構わんが…

グイ

ズン



今一度お前が誰のモノか

しっぺり教え込んで
おこうな

コ・コに

ゴゴ
ゴゴ
ゴゴ

ゴゴ

カッ
カッ
カッ



誰があんたの…
ツ…!?

これからも村のみんなまで
見守っててやっかな

ゴゴ

ゴゴ

ゴゴ

ゴゴ
ゴゴ



それは連日続いた

三人でデートしてる中呼び出され

彼とのキスを

何度も書きさされ





アイス食べた後だって



何度も

何度も！！



おなか二杯に
臭くて濃いのを

何度も



おちんぽミルク
だって言ってる



とうとう
彼の目の前で
セクハラするまでに
エスカレート



彼のもとへ
返されたり

トイレと嘘ついて
ササっと処理して



ドキドキして...

体が熱くって...♡

彼がそばにいる中で
こんなこと...

何度もこんなことしてたら
バレちゃう



今日も
また...♡

叶さん放置して
ごめんね

おじさんが
しつこいのが悪いの



もう終わるから

あと少し...
だけ...っ

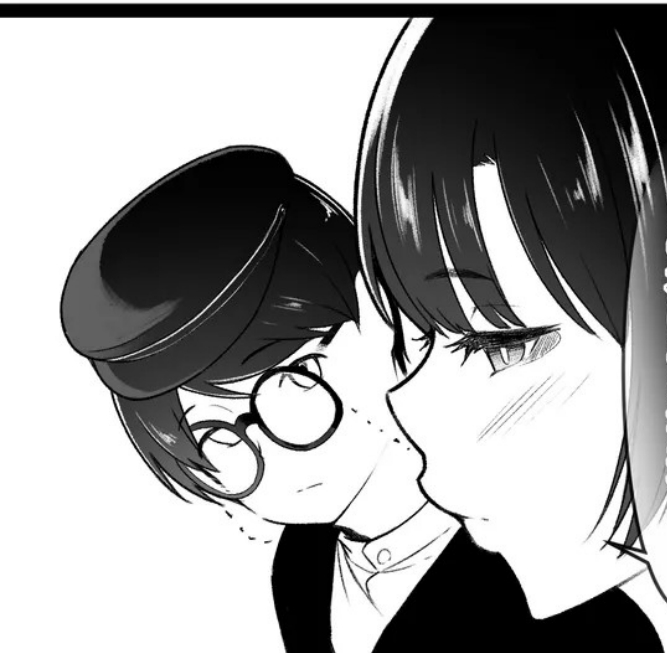
もう少し...♡



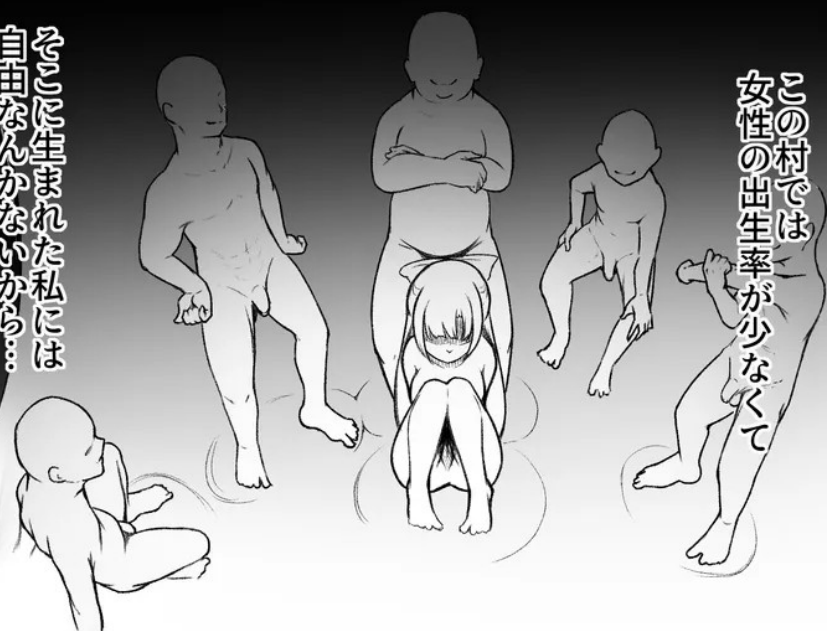
…母の形見です



その本は？



ここに生まれた私には
自由なんか無いから…
この本であこがれてて



この村では
女性の出生率が少なくて



縋りつきたい誘い…だったのに

それは村の外に
夢を見ていた私にとっては



ならさ
僕と外へ行こうよ！



寄ってたかる村人

女の子が生まれたと分かった瞬間

守ろうとした家族は抑圧され

いつしか父も私をお金のために利用し始める始末

村の所有物となり

この村に閉じ込められた

そうよ、だからこんな人生変えなきゃいけないの







ここ村の外!?

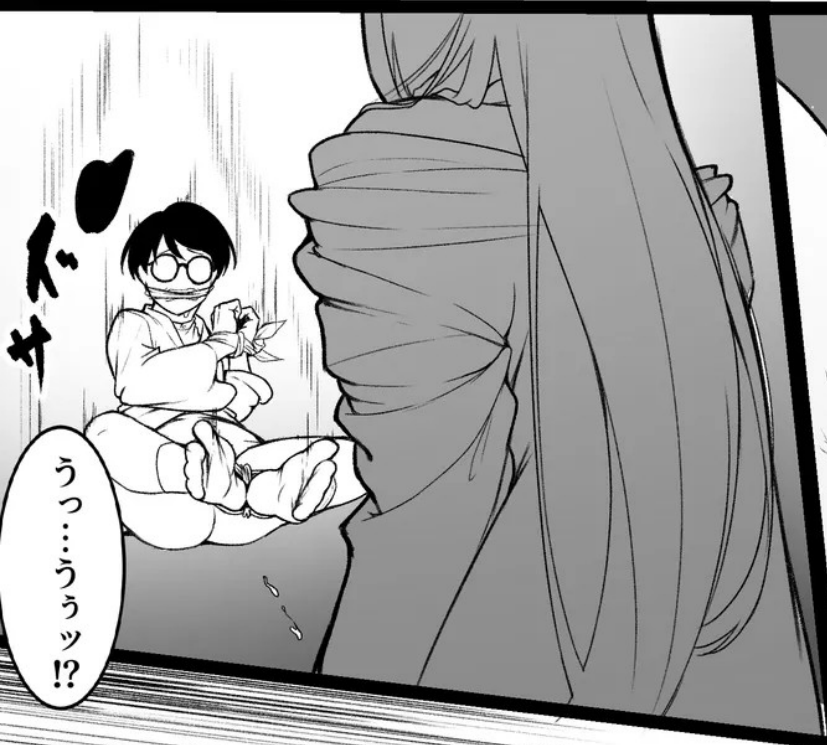
あれ?

私なにしてたんだっけ



そうだ

私はこれから彼と一緒に
幸せな人生を送るんだっ!



!?女をやらし





僕の知ってる一華さんは夢げで

人形のような白い肌で...

あゝ♡

ツギ...

おめ♡
おめ♡

あゝ

おめ♡
おめ♡

あゝ♡

あゝ

こんな表情見たことない...ツ

♡♡♡

♡♡♡
♡♡♡

あゝ
あゝ
あゝ



これでも村の外に
行きたいかい？

自分でももう
分かってるんじゃないかい

わざわざ私の下に
来たのは

この快楽を
手放したくないからだと

バイ

ハイ

♡ちゅ♡♡♡♡♡

あ



あ

♡ちゅ♡♡♡♡♡

あ



あ...うえ？



ごめんね
...叶さん

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



みんな変態なんだ♡



写真撮ってくれるの？



叶さんも喜んでくれるなら…

ガマンする必要なんて…♡



その短小じゃ
使い物に
なんないもんね

せめて
撮ってオカズにしてね♡

愛します…
叶さん♡



愛もなく…

ああ…狂っている

誰彼構わず
彼女を性の道具にして



あんな乱暴に使い捨てて…

それで喜んでいる彼女



でも

もっと狂っているのは

その姿を見て
写真を撮る手を止められない自分…



こんなはずじゃなかったのに…

煽られても

目の前で寝取られても

彼女から目が離せない…ッ

彼女がどんどん遠くへ行ってしまおう…



ごめんね叶さん
 本当は叶さんともしてあげたかったんだけど…

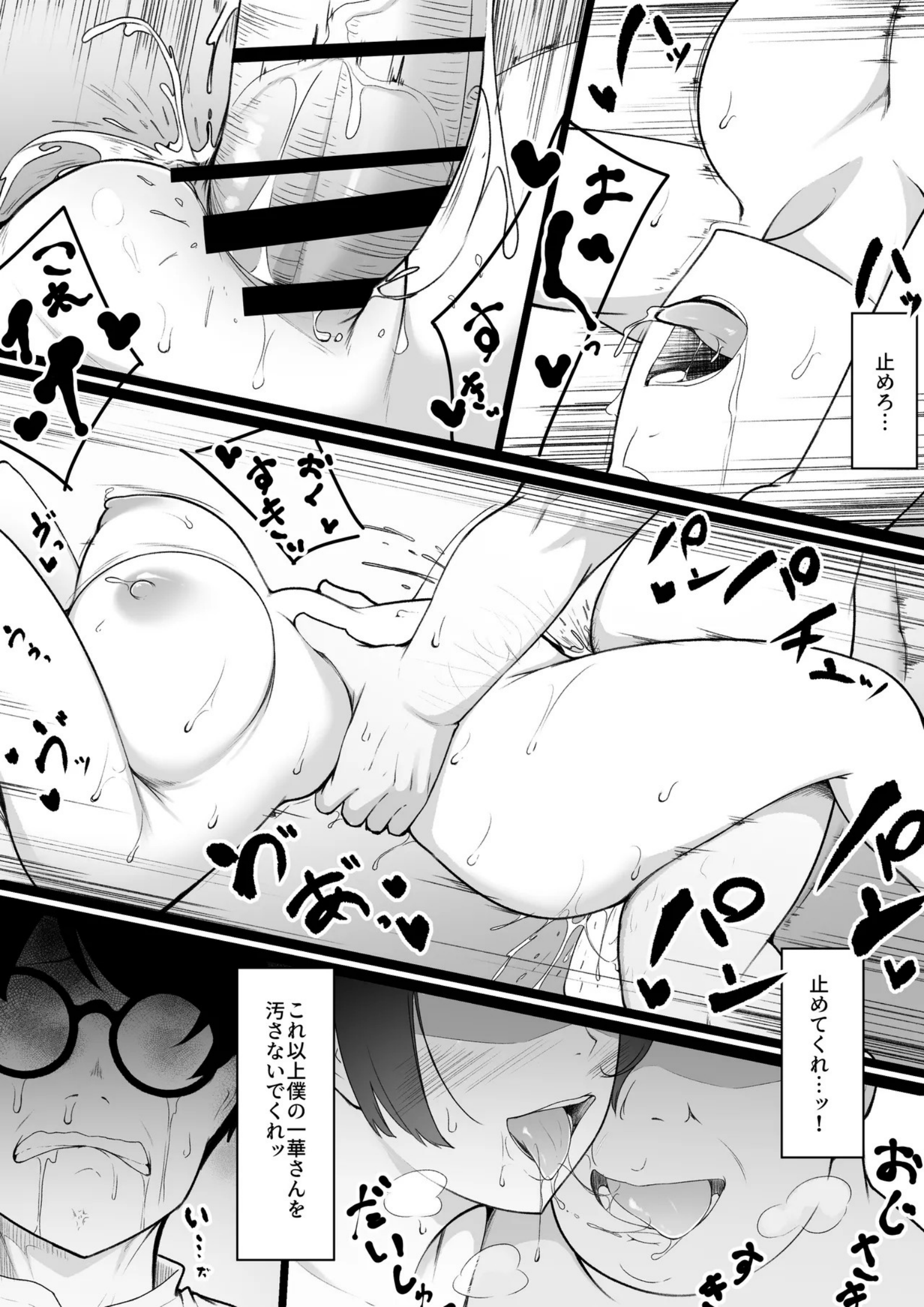


私このおちんぽで赤ちゃん欲しいって思っちゃってるの♡

叶さんよりおちんぽ好きになっちゃってごめんなさい♡

おじさんに孕まされる瞬間…
 しっかり撮ってね♡

♡と♡
 ♡お♡
 ♡わ♡



止める…

止めてくれ…ッ!

これ以上僕の一華さんを汚さないでくれッ

いっせー
イッ
イッ

いっせー
いっせー

いっせー
いっせー

いっせー
いっせー


いっせー
いっせー

いっせー
いっせー

いっせー
いっせー

いっせー
いっせー

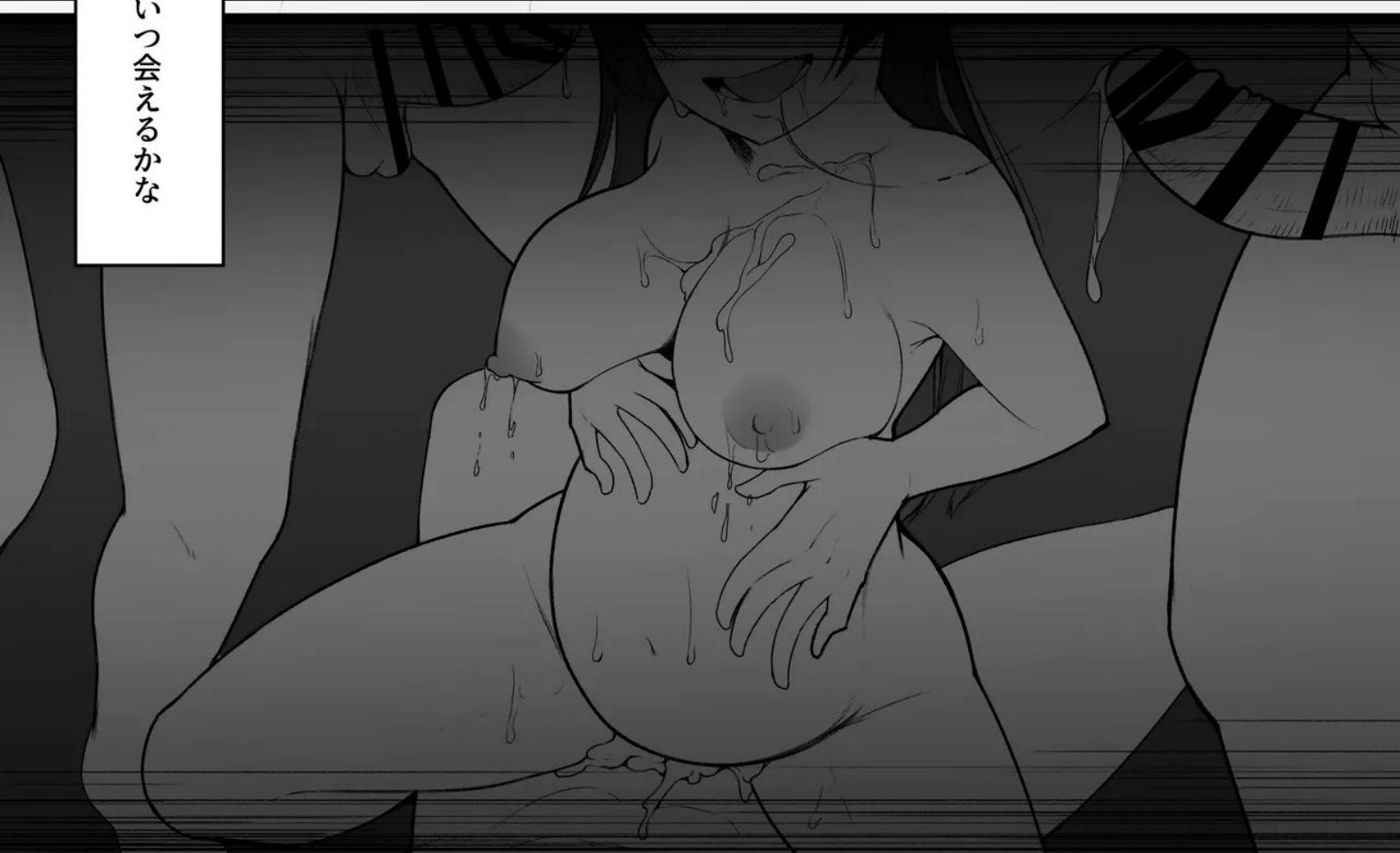
いっせー
いっせー

A black and white illustration. On the left, a man with glasses and a dark suit jacket is smiling and holding a baby wrapped in a white blanket. On the right, a hand in a light-colored sleeve holds a key, positioned as if about to unlock a door. The background shows a door with a handle and a lock.

あれから一年

彼女との
いろんな思い出が増えた

今度はいつ会えるかな



この度は
ご購入いただき誠にありがとうございます

今回興味持っていたただけた方はほかにも
【ピクシブ】【ファンボックス】【ファンティア】
にて作品投稿しているので覗いてみたらいいかも

未熟ではありますが、今後も作品制作頑張っていくので
引き続き楽しんでいただけると嬉しいです

また会える日まで

ふんてあ

ふんぼくす



FAN
BOX